

区長会との意見交換会

四地区の主な意見を紹介します

古川区長会

- ◎子供の誕生が少ないことから、男女の出会いの創出や出会いサポート事業を、委託ではなく、各種団体と連携して行政が主導する必要があるのではないか。
- ◎交流人口を増やすには、どう考えるか。
- ◎子育て支援として、乳幼児期のおむつや、粉ミルクの助成でもう1人産みたいと思える環境づくりを。



神岡町自治会連合会との意見交換の様子

神岡区長会

- ◎空き家、公共の施設を利用してグループホームの開設ができないか。
- ◎少子化と結婚問題として、出会いイベントを現在、社会福祉協議会に委託しているが、行政主導で各種団体も連携し支援できないか。
- ◎企業誘致について、撤退する企業があるが、守ることは出来なかつたのか。誘致の話どころではないが。
- ◎アークの土地の活用、買い上げ企業に貸し出すとか、地元企業を促進したらどうか。
- ◎募集をしても地元の人が応募してこない。大学に行つた人に情報提供をすればいいのではないか。
- ◎国道沿いの廃屋は、不潔なイメージがある。対策できないか。
- ◎たんぼぼ苑で増床した分、ショートステイをどうするかの問題がある。

河合区長会

- ◎働く場所が無くなり、若い人が帰って来ない。その結果、限界集落が増えている。
- ◎何としてでも、河合ICを復活し、産業振興に役立ててほしい。
- ◎積極的に若い人の意見を聴き交流してほしい。
- ◎まず働く場を確保してほしい。中でも河合町の人口の1割を占める「ねつとかわい」を支援してほしい。
- ◎廃屋が増えてきており、対策に力を注いでほしい。

宮川区長会

- ◎振興事務所の権限がなく、本庁がなんでも決める。振興事務所に権限を持たせられるような仕組みにしてほしい。
- ◎下水道や施設の使用料が高すぎる。過疎地への配慮がほしい。
- ◎合併調整と言って、何もかも市内同一にすることが必要か疑問を持つ。
- ◎種蔵地区は人が少なく草刈りでも大変苦労している。市から補助や支援がほしい。

討論

議案第1118号

指定管理者の指定について（飛騨市立さくら保育園）

反対討論

籠山 恵美子

指定管理者制度は、児童福祉法を骨抜きにして保育の公的責任を後退させている。審査する委員会では、民営化された保育園をべた褒めする意見や、公立ではできないことが民間ならできるという説明もあった。しかし民間にできて公立にできないことがあり得るのか。

公共料金は、合併したのだからと不均衡是正を理由に強力に統一するが、保育園は民営化によって、保育サービスの不均衡是正どころか、保育給食でも保育士の雇用でも、不均衡をさらに拡大している。

私は、保育行政の本質的な問題は民営化によって何ら解決はしないと考える。よって民営事業者を指定するこの議案に反対する。

賛成討論

後藤 和正

指定管理者制度に則り、民間能力を活用されるものがあり、「社会福祉法人飛騨古川」は、この主旨を十分踏まえ、園児の安全安心はもとより多様化する保育ニーズに対応するために特色ある独自性を生かした保育サービス等、目的に沿った運営を計られている。また、実績のある団体で、評判が良く地域の信頼も厚く、保育に関しても効果的に目標を達成されるものと期待される。

飛騨市に保育監督責任があり、運営にも携わるので、現在1年間の引継期間を全て順調に運営されている。

この民営化、統合に対して、保育園整備計画審議会からの答申を受け、それ以来19回ものが保護者、関係団体への説明会が行われており、十分な理解を得られていると察する。